

# 不断の安全追求から生まれる安心の獲得

人の健康や命にかかわってくるさまざまな安全への取り組み。  
安心しておいしいただき、ご利用いただくために徹底した取り組みを推進します。



## 安心してイオンモールにご来店いただくために

### 防災協定の締結

イオンモールは、国内のモールで防災活動への協力などに関する協定書を地方行政と締結しています。万一の際には緊急避難場所として駐車場を開放したり、核店舗のイオンが地域住民の方に生活物資を提供したりするなど、それぞれの地域の状況に合わせて、災害対策や防災の拠点として各モールが地域を支える体制を整えています。



協定調印式  
(イオンモール  
名古屋茶屋)

### 防災訓練

多くのお客さまをお迎えするイオンモールでは、万一の災害に備えて、専門店のスタッフも参加して避難誘導や消火活動などの防災訓練を定期的に行っています。ま

たモールによっては非常時に備えて飲料水、簡易トイレ、緊急避難用の大型テント「バルーンシェルター」などを備え、非常時には迅速に地域の防災拠点として機能します。



バルーンシェルター

## さらなる安全性強化の取り組み

お客さまの安全・安心をより強固にするため、「災害に強い施設づくり」をめざすとともに、万一被災した際に、早期に地域の復興拠点施設のひとつとしての機能を回復することができるよう、耐震ならびに震災対策に取り組んでいます。

### 耐震性能のさらなる強化

強い地震が発生した際に特に危惧されるのが、天井そのものの崩壊や天井付近の設備機器が落下することです。既存店での耐震強度の確認、補強工事ももちろん、2011

年の東日本大震災以降の新店では、天井が広範囲に落下するのを防ぐため、主要箇所において耐震性能をより高めた工法を採用しました。また落下物が発生しないようメイン通路の天井を膜天井やスケルトン化したほか、天井部・天井内に設置している設備機器および大口径配管についても耐震性能を高めています。受水槽についても、東日本大震災や阪神・淡路大震災時の地震特性を分析し、同規模の地震に耐えることができるよう、耐震および耐久性を考慮したものを採用しています。

## 被災時の復興拠点としての機能確保

イオンモール幕張新都心では、耐震性能の高いガスインフラを利用し、930kWの自家発電設備(コージェネレーションシステム)を設置しました。災害などの停電時も建物最大電力の15%が供給可能で、モールを復興拠点として機能させます。

また、セキュリティシステムの電源や給水電源はもちろん、防災センターや運営管理事務所など、主要な管理諸室には電源供給を最優先で確保し、地域の復興拠点のひとつとしての機能維持に努めます。

また、イオンモール名古屋茶屋やその他の新規モールにおいても、太陽光発電や非常用発電設備の供給能力の向上、施設の耐震化を行うとともに、断水・停電状態であ

ても、受水槽内の水を飲料用に利用することができる仮設給水口を設置するなど復興拠点としての機能を確保しています。

## イオンモール大阪ドームシティにおける防災の取り組み

2013年5月にオープンしたイオンモール大阪ドームシティは、防災対応型スマートイオン1号店です。地域の防災拠点としての役割を担うとともにエコの機能を備えたエネルギーシステム構築に向け、大阪ガス株式会社と協働しています。具体的には「非常時の電源確保」や東日本大震災の経験等を踏まえた「建物の安全性強化」を行っています。

## 食品衛生管理

食品の取り扱いや日付・温度管理、作業場内の衛生管理、従業員の健康管理など、多岐にわたって独自の厳しいルールを定めています。また、全飲食店を対象に抜き打ちを含む年2回の食品衛生調査を実施しています。2013年度は講習会実施など食品衛生に関わる教育を強化しました。

2014年4月1日には食品衛生検査基準を見直し、さらに厳しい管理体制を敷くために「食品衛生規則」を一新、食の安全・安心に取り組んでいます。

## ユニバーサルデザインの取り組み

イオンモールに来店されるお客さまは乳幼児から高齢の方まで幅広く、ハンディキャップをお持ちの方、妊娠されている方、外国人の方などさまざまです。あらゆるお客さまに安心して快適にお過ごしいただけるよう、当社は2005年から本格的なユニバーサルデザインを導入してきました。また導入後も定期的にアンケートを行うなどしてお客さまからのご意見を伺い、ハード・ソフトの両面から継続的な改善に取り組んでいます。



どこからでも話しかけやすいインフォメーションカウンターと見やすさを追求したサインで館内をわかりやすくご案内します。イオンモールつくばでは、直感的に操作できるタッチパネル式の館内案内や、季節ごとのインフォメーションなどを映像でご案内するデジタルサイネージを館内随所に設置しています。



館内には車椅子やベビーカーを配備しています。また、介助が必要なお客さまのために、モール中央入口にインターフォンを設置しました。



トイレの快適さや使いやすさは特に重視しているポイントです。広く多機能な「優先トイレ」、お子さま専用設計された「キッズトイレ」、オストメイト対応トイレなどが揃っています。



お買い物の合間に休憩できるベンチやソファを通路に多数配置。ご高齢の方やハンディキャップをお持ちの方の優先席も設けています。



駐車場には身障者専用スペースを確保。専用のリモコンをお渡しし、必要とされる方が確実に利用できる環境を整えています。